

議會

一六五 貴族院多額納稅議員互選權ヲ有スルモノ

有權者	住所	職業	地直	租	所得	接稅	營業稅	國稅	計稅
伊澤平左衛門	上杉山通	酒造業	四二二七〇	二五八二〇	二五八二〇	五九四七〇	七二九九〇〇		
藤崎三郎助	大町五丁目	物品販賣業	一〇九〇二五	二四八〇五	二四八〇五	一三七三〇	四八六七五		
佐々木重兵衛	大町五丁目	味噌醬油製造業	二〇七四〇〇	一三七三五〇	一三七三五〇	六四四七〇	四二六九二〇〇		
荒井泰治	北目町通	會社員	二五九〇六〇	七五八〇〇	七五八〇〇	—	三三四七〇〇		
八木久兵衛	大町四丁目	物品販賣業	一八八一五〇	五九九〇〇	五九九〇〇	四六四二七〇	三二四二三四〇		

一六六 議員及選舉有權者

年次	貴族院		衆議院		縣會		市會		區會	
	議員	互選權ヲ有スル者	議員	有權者	議員	有權者	議員	有權者	議員	有權者
大正六年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同五年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

一六七 會議度數及議事件數

年次	市議會		市議會		區議會	
	開會度數	議事件數	開會度數	議事件數	開會度數	議事件數
大正六年	三〇	一六四	二四	一一六	—	—
同五年	三〇	一四一	三一	一〇八	—	—
同四年	三三	一五七	三三	一一三	—	—
同三年	二二	一七	二二	六	—	—
同二年	一七	一七	三六	一三〇	—	—
同元年	三〇	一五四	三三	一八	—	—

市廳

一六八吏員

(大正六年末)

職	員	定	現	缺	員	俸給報酬等月額
市長	1	1	1	0	1	30,000
助役	1	1	1	0	1	25,000
收入役	1	1	1	0	1	20,000
副收入役	1	1	1	0	1	15,000
學務委員	5	5	5	0	5	8,000
殖林山委員	4	4	4	0	4	6,000
水道委員	7	7	7	0	7	5,000
臨時市稅賦課ニ關スル 臨時調査委員	5	5	5	0	5	4,000
大塚發電所建設委員	1	1	1	0	1	3,000
囑託農事獎勵委員	1	1	1	0	1	2,000

職	員	定	現	缺	員	俸給報酬等月額
囑託蠶業獎勵委員	1	1	1	0	1	1,000
書記技手	3	3	3	0	3	2,000
書記補技手	5	5	5	0	5	3,000
臨時雇男	1	1	1	0	1	4,000
臨時雇女	1	1	1	0	1	3,000
事務見習	3	3	3	0	3	2,000
監督長	1	1	1	0	1	5,000
監督	1	1	1	0	1	4,000
巡視	6	6	6	0	6	3,000
圖案技手	1	1	1	0	1	2,000
農業技手	1	1	1	0	1	1,800
度量衡取締技手	1	1	1	0	1	1,500
臨時養蠶教師	1	1	1	0	1	1,200
臨時技手	1	1	1	0	1	800

職名	定員	現員	缺員	俸給報酬等月額
工手、工手見習	1	1	0	7,500
工夫、工夫見習	1	1	0	10,000
電燈電力線取締囑託	1	1	0	1,500
水位監視人	1	1	0	6,000
定使	1	1	0	9,100
部長	1	1	0	30,000
技師	1	1	0	11,600
書記	1	1	0	11,700
技手	1	1	0	13,000
補手	1	1	0	9,000
職工	1	1	0	12,000
水道部	1	1	0	12,500
臨時	1	1	0	1,000
倉庫監視	1	1	0	3,000
定使	1	1	0	7,500
計	16	16	0	125,000

課係	部長	課長	書記	技手	書記補	技手補	養蠶教師	監視吏員	男	女	工務監督	計
總務部	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	11
庶務部	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	11
學務部	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	11
戶籍部	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	11
計	4	4	4	12	8	4	4	4	4	4	4	44

備考 一、△印ハ兼任トス
二、俸給等ノ月額ハ年俸ハ十二月ニ日給ハ三十日ヲ以テ之ニ換算シタリ

一六九 吏員配置 總務部、財務部

手帶 3,000
計 77,500
78,000

課	電氣部															
	課長	課長	係長	技師	書記	技手	補書記	補技手	雇、臨時雇	工手	見習工手	工夫	見習工夫	集團人	定夫	計
電氣部																
營業部																
經理部																
會計部																
徵收部																
工務部																
發配部																
製作所																
出張所																
白石																
計																

一九五

課	電氣部															
	課長	課長	係長	技師	書記	技手	補書記	補技手	雇、臨時雇	工手	見習工手	工夫	見習工夫	集團人	定夫	計
土木部																
衛生部																
屠場																
財務部																
稅務部																
經理部																
秘書係																
出納係																
計																

備考
 一、△印ハ兼務トス
 二、總務部長ハ助役財務部長ハ收入役之ヲ兼任ス
 三、學務課長ハ視學兼書記ノ土木課長ハ技手其他ノ課長ハ何レモ書記ヲ以テ之ニ充テマリ

一九四

備考 一、△印ハ兼務トス	計	岩沼變壓塔監視所	八幡散宿所	利府散宿所	高城散宿所	松島散宿所	角田散宿所	村田散宿所	大河原散宿所	亘理散宿所	閑上散宿所	岩沼散宿所	増田散宿所
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
一四	一四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
四五	四五	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
四五	四五	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
八	八	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
二二	二二	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
六	六	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
二八	二八	1	1	1	1	△	1	1	1	1	1	1	
三	三	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
五三	五三	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
二二	二二	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
一四	一四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
二四	二四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
一四	一四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
四	四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
八	八	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
△	△												
二二	二二	1	1	1	1	△	1	1	1	1	1	1	
一四	一四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

課	係	部長	課長	係長	技師	書記	配	手	補	書記	補	技手	履	臨時	工手	工手	工手	工手	工手	集	金	人	定	夫	計
中田	散宿所	1																							1
白石	配電所	1																							1
白石	變電所	1																							1
角田	變電所	1																							1
沼邊	變電所	1																							1
鹽釜	配電所	1																							1
土樋	變電所	1																							1
宮町	變電所	1																							1
大町	開閉所	1																							1
白石	發電所	1																							1
三居	澤發電所	1																							1
大倉	發電所	1																							1
鹽釜	出張所	1																							1
計																									1095

二、電氣部長ハ缺員、一經理課長ハ副收入役、工務課長及同課配電係長ハ技師其他ノ各係長ハ書記ヲ以テ之ニ充テタリ

部、係	水道部		配電部		工務部		會計部		庶務部		計
	部長	係長	技師	書記	技手	技手補	雇	臨時雇職工	工夫	倉庫監視一定夫	
水道部	△	△									△
配電部											
工務部											
會計部											
庶務部											
第一工區出張所											
第二工區出張所											
第三工區出張所											
鐵管試驗場											
計	△	三	三	△	△	四	七	三	一	一	△

備考
一、部長ハ助役之レヲ兼任シ工務係長ハ技師、庶務、會計兩係長ハ何レモ書記ヲ以テ之ニ充テタリ

一七〇 文書收發件數

年次	收	受	件	數	發	遣	件	數
大正六年	五、三九二	五、一六三	三、一六三	三〇、四四四	四九、八八五	四八、六三五	三三、六五七	三、八四四
大正五年								
大正四年								
大正三年								

一七一 諸證明件數

年次	印	鑑	資	格	身	元	其	他	計
大正六年		七、五〇一		二〇、九三三		九、六六		四〇、五七七	一四、三三三
大正五年		六、三三三		一五、二二三		一、七二七		六、六六二	二六、三八五
大正四年		七、三三三		二、四一四		一、〇三七		四、七八三	一五、四六六
大正三年		八、〇四九		一、五〇〇		一、一七三		一、七七	三、三九八
大正二年		九、八三九		一、七三六		七、七〇		一、五三三	一三、三三七
大正元年		四、五〇三		二、三九八		一、二八七		四、三三五	二、三三三

附
錄

No.	Name	Age	Sex	Occupation	Remarks
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

附 錄 一 古趾及古蹟

名 稱	位 置	由 緒
仙臺城趾	川 内	本丸ハ慶長五年十二月伊達政宗ノ撰フ所ナリ翌年土木ヲ起シ七年落成セシモノニシテ頗ル壯麗ヲ極メシモ明治ノ初年之レテ取毀チタリ二ノ丸ハ寛永十五年八月伊達忠宗ノ經營スル處ニシテ爾來二百有餘年累世ノ居城ナリシモ維新廢藩後ハ第二師團司令部ヲ置カル明治十五年九月祝融ノ災ニ罹リ唯僅ニ其城門ヲ遺セルノミ蓋シ三百年來ノ遺物ナリ
藩學養賢堂趾	勾 當 臺 通	文化十四年伊達齊宗藩儒大槻平泉ノ議ヲ容レ中興セシ以來設備大ニ整ヒ養賢堂ニ成ル總屋二百六十四坪疊地二丁餘歩學田收入一萬二千餘石ヲ有リシト云フ
芭蕉辻	大町四丁目	舊城下ノ第一街ニシテ四隅ニ莊麗ナル建物アリシモ屢々祝融ノ災ニ罹リ今ハ僅ニ西北ノ一隅ヲ存スルノミ往昔芭蕉アルヲ以テ此名アリト云フ或ハ幅員ノ廣大ナルヲ芭蕉ニ比シ芭蕉辻ノ名モ亦之レニ因ミシナラン乎
宮城野	宮城郡原目町	市ヲ去ル僅カニ數丁古昔ノ勝地ナリシモ現今陸軍練兵場ヲ其北方ニ設ケ又南部ハ大半菜園ト化シ去リ古ノ形跡一モ存スルナシ
躰躰岡	躰躰岡	元祿八年伊達綱村ノ開始スル所ニシテ此地ハ即チ釋迦堂天神社神明社等ノ所在地古來櫻花ノ名所ニシテ春時ノ偉觀山東ニ冠絶ス

名稱	位置	由緒
木ノ下木ノ下	木ノ下	市ノ東端ニ平林アリ林中白山橋現午頭大王ノ社祠及善遊園ヲ建ツ古木老樹森々相園ミ翠松青杉露々相交ル其中辛夷華櫻殊ニ多クシテ早春花ヲ綠林ノ間ニ開ク初夏ハ綠陰蒙密ニシテ林下ノ墜露雨ノ如シ所謂國分寺ノ舊跡ハ此附近ニアリテ今猶古瓦片ノ散亂シアルヲ見ル
青葉山	青葉山	城壘一帯ノ地ニシテ其南嶺ハ春來綠ヲ吐クコト群山ニ先タツテ以テ稱シテ青葉山ト云フ往古青羽山ト云ヒシハ之レナリ
愛宕山	愛宕山	丘上愛宕神社及虚空藏ノ堂ヲ建ツ俗ニ向ヒ山ト云フ廣瀬ノ清流ニ臨ミ北山ノ高原ニ對シ全市ヲ俯瞰ス西方ハ名取郡大我妻嶽北方ハ宮城郡泉ヶ岳及黒川郡七藏峰ハ聳ユルアリ東方ハ宮城郡一帯ノ平原ヲ連ネ遼ニ金華山ヲ望ム其背面ハ名取郡西多賀村ニ通ス其觀望四季變化シ里民遊覽ノ勝地ナリ
櫻岡公園	櫻岡公園	明治四年ノ開設ニシテ面積三丁餘歩ヲ有シ中央ニ櫻岡大神宮ヲ鎮祀シ境内ニ伊達政宗ノ朝鮮ヨリ齎シ來リタル八房梅若松ヲ移植セリ北ハ借行社南ハ仙臺市公會堂ニ接シ西ハ即チ廣瀬川ヲ隔テ青葉城ニ對シ東ハ立町小學校ヲ限リテ市塵ニ連ナル里民遊覽ノ勝地ナリ
招魂社及昭忠碑	仙臺城本丸	明治二十七八年明治三十七八年戰役ノ際戰死セル將卒ノ忠魂ヲ祭レル所ナリ

二古墳墓

名稱	位置	由緒
經ヶ峰ノ靈廟	越路	相傳フ往昔人アリ經ヶ峰頭ニ藏ム仍チ之レヲ經ヶ峰ト稱ス藩祖三代ノ墳墓地ナリ
大年寺ノ靈廟	名取郡茂ヶ崎村	伊達綱村及伊達慶邦ノ墳墓アリ
三澤氏初子ノ墓	東九番丁	孝勝寺境内ニアリ初子ハ三澤權佐清長ノ女ニシテ伊達綱村ノ生母ナリ碑面ニ三澤氏初子墓ト題シ其裏面ニハ從四位下左近衛權少將兼陸奥守伊達綱宗ノ側室三澤清長ノ子貞享三年丙寅二月廿四日歿年四十八歳ト刻セリ
支倉六右衛門ノ墓	通町	光明寺境内ニアリ六右衛門名ハ常長伊達政宗ノ命ヲ奉シ慶長十八年九月十五日牡鹿郡月ノ浦ヲ發シテ羅馬國ニ使シ海外ニ在ルコト十八閏年歸朝後元和八年七月朔日享年五十二歳ニシテ歿ス
林子平ノ墓	伊勢堂下	龍雲院ニアリ子平名ハ友直六無齋ト號シ曾テ海國兵談三國通覽等ノ書ヲ著シ幕府ノ謫責ヲ受ケ寛政五年六月二十一日薨四中ニ死ス年五十六明治九年聖駕御東巡ノ日誠意ヲ追賞アラセラレ正五位ニ叙シ祭祀料ヲ賜ハル

三國寶

名稱	位置	由緒
釋迦如來	坊主町	龍寶寺ニアリ本尊ハ日本三體ノ一ニシテ昆首羯摩ノ作ナリト云フ古社寺保存法ニヨリ指定セラレ
金剛鈴、金剛鉢	連坊小路	遍照寺ニアリ該品ハ弘法大師支那ヨリ持來レル印度古代ノ作ニシテ古社寺保存法ニヨリ指定セラレ

四神 社

社格	社名	祭神	位置	由	緒
縣社	櫻岡大神宮	天照皇大神	元柳町	〔天和年間伊達綱村ノ建立ニシテ村社ト稱セシガ明治八年五月縣社ニ列ス社號ヲ改ム〕	
縣社	青葉神社	武振彦命	通町	〔舊藩主伊達政宗ヲ祭ル處ナリ明治六年六月縣社ニ列ス〕	
郷社	白山神社	伊邪那岐命 伊邪那美命	木ノ下	〔天平九年ノ建立ニ係リタルニ兵燹ニ罹ル其後天正年間國分彦九郎盛重ノ造營ニ係ルモノナリ明治四年七月縣社ニ列ス〕	
縣社	東照宮	徳川家康	北六番丁	〔承慶三年三月伊達忠宗ノ勸請スル處大正四年一月縣社ニ列ス〕	
村社	龜岡八幡宮	應神天皇 玉依姫皇	川内龜岡町	〔文治五年伊達朝宗相州鎌倉鶴ヶ岡八幡宮ヲ伊達郡高千村ヘ勸請ス此時靈龜出現スルニヨリ龜岡ト號ス伊達綱村ニ至リテ此地ニ遷座ス明治四年七月村社ニ列ス〕	
村社	大崎八幡宮	應神天皇 仲哀皇后	八幡町	〔慶長九年伊達政宗陸奥國遠田郡八幡村ニ鎮座アリシヲ此地ニ遷座ス明治四年七月村社ニ列ス〕	
村社	愛宕神社	阿遇突知命	越路	〔慶長八年伊達政宗ノ勸請ナリ明治四年村社ニ列ス〕	

五佛 堂

名稱	本尊	位置	由	緒
村社 天神社	菅原道真	躰躰岡	寛文七年伊達綱宗ノ鎮座	
村社 神明社	天照皇大神 豐受皇大神	躰躰岡	正徳二年伊達氏ノ鎮座明治四年村社ニ列ス	
村社 熊野神社	伊弉册尊 伊弉册尊 速玉男尊 水津事解男尊	通町	勸請年月不詳明治四年村社ニ列ス	
藥師堂	藥師如來	木ノ下	〔聖武天皇ノ御宇天平九年二月十五日勅セラレ國分寺七ヶノ高堂十八伽藍ヲ御建立セララル、ノ一堂ナリ文治五年火災ニ罹リ只本堂ノミヲ存ス慶長十年十月伊達政宗之レヲ崇敬シ堂宇ヲ修繕シ二王門鐘樓堂ヲ建立シ歴世修繕ヲ加ヘテ之ヲ尊崇セリト云フ〕	
準眠堂	準眠觀世音	木ノ下	〔聖武天皇天平九年國分寺創立ノ時十八伽藍ヲ安置シ給フノ一堂ナリ〕	
釋迦堂	釋迦牟尼佛 上行四大菩薩 不動愛染明王	躰躰岡	元祿元年四月伊達綱村之ヲ建立ス	
觀音堂	聖觀世音菩薩	元寺小路	慶長中伊達政宗之ヲ建立ス	

名稱	本尊	位置	由
大佛堂	毘盧遮那佛	同心町	承慶年間伊達忠宗之ヲ建立ス
虚空藏堂	虚空藏菩薩	越路	萬治二年伊達忠宗建立ス
千林堂	千身佛	越路	享保十二年正月饑饉了能和尙建立
毘沙門堂	毘沙門天	荒町	寬永年間伊達忠宗建立
不動堂	不動明王	躑躅岡	天正九年五月國分盛重戰勝ヲ祈リ之ヲ安置ス
不動堂	三瀧不動明王	新傳馬町	不詳
不動堂	不動尊	石切町	寬文十二年八月建立佛像ハ法眼邊秀ノ作ナリ
觀音堂	十一面觀音	新弓ノ町	寬文元年正月修驗大寶院開基
觀音堂	正觀世音	龜ヶ岡	建立年月不詳佛像ハ運慶ノ作ナリ
觀音堂	千手觀音	八幡町	不詳
辨天堂	才天	東九番丁	不詳
大日堂	如來	八幡町	寬永年間伊達忠宗建立
大日堂	如來	柳町	不詳
大日堂	如來	通町	不詳

緒

六寺院

宗派	寺名	本尊	位置	由
曹洞	泰心院	釋迦如來	南鍛冶町	永祿十年二月伊達氏建立、守眞和尙開基
同	林香院	同	新寺小路	正保二年正月建立、長馨和尙開基
同	松音寺	同	同	慶長五年建立、恕三和尙開基
同	龍雲院	同	伊勢堂下	慶長七年建立、光天和尙開基
同	輪王寺	同	北山町	嘉吉元年伊達氏建立、梵守和尙開基
同	壽德寺	同	半子町	天正元年五月伊達氏建立、全應和尙開基
真宗	東漸寺	阿彌陀如來	南鍛冶町	慶長十九年建立、本西和尙開基
同	正樂寺	同	新寺小路	慶長十二年三月建立、明慶法印開基
真言	滿福寺	同	荒町	不詳
同	遍照寺	不動明王	連坊小路	寬永十九年伊達政宗建立、長照法印開基
同	大聖寺	不動明王	東三番丁	不詳
同	龍寶寺	釋迦如來	坊主町	文治年間建立、澄海法印開基

緒

八新 聞

種 別	位 置	刊 行	創 立
河 北 新 報 仙 臺 日 々 新 聞 東 華 新 聞	東 三 番 丁 大 町 五 丁 目 新 丁 定 禪 寺 通 槽 丁	年 中 無 休 刊 年 中 無 休 刊 年 中 無 休 刊	明 治 二 十 九 年 十 二 月 明 治 四 十 一 年 十 二 月 大 正 四 年 七 月

大正八年十月三十日印刷
大正八年十一月五日發行

仙 臺 市 役 所

印 刷 人 早 坂 亥 質
仙臺市片平丁四十五番地

印 刷 所 東北印刷株式會社
仙臺市片平丁四十五番地

電話〔八六〇番〕

14
475

終

